

大阪府入札監視等委員会 入札監視第1部会 平成24年度第2回定例会議 議事概要

- 1 開催日時 平成24年11月9日(金) 午後1時30分から午後4時30分
- 2 場所 大阪府立男女共同参画・青少年センター5階 特別会議室
- 3 出席委員 4名
- 4 審議対象期間 平成24年4月1日から平成24年7月31日まで
- 5 会議の概要 審議対象期間中の、入札方式別の発注案件の状況、入札参加停止措置等の状況、談合情報等の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議を行った。

また、大阪府が契約締結した建設工事（予定価格250万円を超えるもの）、測量・建設コンサルタント等業務（予定価格100万円を超えるもの）、委託役務業務（予定価格100万円（物件の借入れについては、80万円）を超えるもの）、物品購入（予定価格160万円を超えるもの）総契約件数1,476件の中から次の13件を委員が任意抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

(抽出事案一覧)

入札方式		案 件 名	契約金額(円)
建設工事	一般競争	一般府道 大野天野線道路改良工事(小山田工区)	1,491,000,000
	一般競争	淀川左岸流域下水道渚水みらいセンター濃縮機械設備工事(その1)	88,200,000
	一般競争	一級河川 正蓮寺川 護岸電気防食工事(正蓮寺川水門下流左右岸)(H24)	49,350,000
	一般競争	東池尻新池(24)改修工事	47,344,500
	一般競争	主要地方道 大阪臨海線 舗装道補修工事(1工区)	23,278,500
	一般競争	安威川 ダム付替道路関連市道外照明灯設置工事	5,697,300
	随意契約	府立青少年海洋センター灯浮標(大阪府淡輪港口第二号、第三号及び第五号灯浮標)整備工事	5,124,000
測量・ 建コン	一般競争	泉州海岸外 陸開電動化概略・実施設計委託	46,557,000
	一般競争	土砂災害危険箇所基礎調査委託(H24その1)	16,233,000
委託役務	一般競争	環境放射線監視支援業務	16,674,000
	一般競争	阪南港外 標識灯点検業務	7,245,000
	随意契約	スポーツ施設部門管理運営業務	68,071,500
物品	随意契約	電子天びん(マスコンパレータ)の購入	8,717,100

6 審議の結果： 抽出した13件の処理状況は概ね適正であると認める。

7 委員からの質問とそれに対する回答： 別紙のとおり

(別紙)

質 問	回 答
<p>【一般府道 大野天野線道路改良工事 (小山田工区)】</p> <p>○申込者23者のうち辞退者が20者もいるが、どう考えられるか。</p> <p>○本工事は経費がかかることだが、落札率は77%である。これはなぜか。</p> <p>○技術力が高いと思われる者も辞退しているが、入札条件で求めている工事实績に問題はなかったか。</p>	<p>○本工事は、非常に近接して並行する2本のトンネルを掘削するもので、1本目が完成した時点で一部供用を開始し、2本目の掘削をするものである。この条件は、非常に厳格な施工管理が必要であり、現場経費がかかることなどから、辞退者が多くなったのではないかと考えられる。</p> <p>○落札者は、トンネル工事の実績が多数あり、スケールメリットを活かした資機材の調達や技術力の高い下請業者との連携体制が整っているためと考えられる。</p> <p>○本工事の工法での工事实績がある者は、40者以上あるため、問題はなかったと考える。</p>
<p>【淀川左岸流域下水道渚水みらいセンター濃縮機械設備工事 (その1)】</p> <p>○申込者5者のうち3者が辞退し、応札者2者のうち1者は予定価格を超えているが、どう考えられるか。</p> <p>○辞退した者も大手の業者と思うが、競争原理は働いているのか。</p> <p>○入札条件で、本工事に続く工事を随意契約で行うことになっているが、これはなぜか。</p>	<p>○本工事は、既設設備の更新工事であり、入札参加者は入札の申込みをして工事の詳細を確認・検討し、既設設備との調整の手間などを勘案した上で、応札することになる。その結果、3者が辞退し、1者が予定価格を超えた応札となったため、既設設備の工事を行った者が落札した。</p> <p>○申込者は、本件以外の様々な工事への技術者の配置や、受注後に行う所要のシステム設計作業などを勘案して、本件への応札の可否を判断したのと考えられるが、複数者が応札しているので、競争原理は働いていると考える。</p> <p>○本設備は、主要な設備と補助的な設備が一体となって機能を発揮するが、各業者の設備はそれぞれノウハウが異なるため、標準設計で一体発注すると、受注者で再度、ノウハウに応じた設計に変更することが必要となることから、2度手間とならないよう、主要な設備の工事と、補助的な設備の詳細設計を併せて発注し、その詳細設計に基づき、補助的な設備の工事を発注するものである。</p>
<p>【一級河川 正蓮寺川 護岸電気防食工事 (正蓮寺川水門下流左右岸) (H24)】</p>	

<p>○申込者が2者と少ないが、これはなぜか。</p> <p>○予定価格の積算はどのように行ったのか。</p>	<p>○本工事は、河川の護岸（鋼矢板等）の腐食を防止するために、防食電流を流すための合金を設置する特殊な工事であり、設計・施工能力のある者が、全国でも3者程度しかいないと想定している。このため、申込者数が少なかったと思われる。</p> <p>○積算基準に基づいて行った。業者から見積りは取っていない。</p>
<p>【東池尻新池（24）改修工事】</p> <p>○申込者53者のうち失格者が24者もいるが、どう考えられるか。</p>	<p>○本工事は、盛土工事を主な工種とする、ため池の改修工事であり、多くの者が参加できる内容のものであった。このことから、高い受注意欲を持つ者が多く応札し、最低制限価格付近への入札が集中したが、予定価格及び最低制限価格が事後公表であったため、結果として失格者が多くなったものと考えられる。</p>
<p>【主要地方道 大阪臨海線 舗装道補修工事（1工区）】</p> <p>○申込者55者のうち失格者が47者もいるが、どう考えられるか。</p> <p>○積算基準の改正は周知されているのか。変更したのであれば、ていねいな情報提供をした方がいいのではないか。</p>	<p>○本工事は、舗装道路の補修工事としては施工規模が比較的大きく、工事内容も難しくないということで、多くの者が応札したが、予定価格と最低制限価格が事後公表であったこと、また、平成24年度から積算基準を一部改正して、予定価格が高くなったが、それを承知していない業者もいたために、応札額が最低制限価格を下回ったのではないかと考えられる。</p> <p>○年度当初に新しい積算基準を公表して、周知している。しかし、本件の結果から、今後、さらに周知に努めたい。</p>
<p>【安威川 ダム付替道路関連市道外照明灯設置工事】</p>	<p>—————</p>
<p>【府立青少年海洋センター灯浮標（大阪府淡輪港口第二号、第三号及び第五号灯浮標）整備工事】</p> <p>○灯浮標を製作しているのは何者あるのか。</p> <p>○本工事を施工できるのは、今回の受注者しかいないのか。</p>	<p>○本受注者を含め2者あると認識している。</p> <p>○灯浮標を繋いでいるチェーン交換だけなら、他者もできると思われるが、灯浮標の部品は、製造者である本受注者の直接販売方式となっているため、他者が購入・施工できず、修理</p>

	<p>の必要箇所につき、本受注者が直接施工を行っている。</p>
<p>【泉州海岸外 陸開電動化概略・実施設計委託】</p> <p>○応札価格を見ると、最低制限価格での応札が2者、予定価格かその近似価格での応札が9者あり、極端に2つに分かれているが、どう考えられるか。</p>	<p>○本件は、予定価格の算定に当たり、同種の業務実績のある複数者から見積りを取り、その最低の価格を採用している。入札に際し予定価格、最低制限価格とも事前に公表しており、受注意欲の高い者は最低制限価格で応札し、他の者は自社の見積りとの比較で、予定価格やその近似価格で応札したと推察される。</p>
<p>【土砂災害危険箇所基礎調査委託（H24その1）】</p> <p>○本件は、実績申告型ということで、入札に際し、応札者のこれまでの業務実績を申告させ、基準点以上となる者が入札に参加できることとしているが、その基準点はどのように定めたのか。</p> <p>○評価基準を示す表が入札参加者に分かりにくいのではないか。</p>	<p>○本制度である実績申告型は、今年度から試行的に行っているが、同種業務の実績がある約50者の中から、技術力を勘案しつつ、多くの者が参加できるよう検討を行った結果、20者程度は参加できるよう設定した。本件では24者が応札している。</p> <p>○試行中でもあり、今後改善していきたい。</p>
<p>【環境放射線監視支援業務】</p> <p>○応札者が1者であるが、本件で求めている「府内に事業所を有する」参加資格要件を満たす者は何者程度いるのか。</p> <p>○「府内に事業所を有する」という要件を付けると、業者は入札に参加しにくくなるのではないのか。</p> <p>○60数者いる中で、実際に参加できる事業者数も考慮して要件を考えていく必要もあると思う。</p>	<p>○「放射能測定」の入札の登録コードでは60者以上いるが、その中での資格要件を満たす者の数は把握していない。</p> <p>○本業務は、日常の監視業務のほかに、異常事態が発生した際には、概ね60分以内に府の環境放射線監視センターに参集できることを求めているので、本要件は必要と考えている。</p>
<p>【阪南港外 標識灯点検業務】</p> <p>○応札者が1者であるが、本件の参加資格要件を満たす者は何者くらいいるのか。</p>	<p>○要件として求めている、標識灯点検業務又は船舶を使用する工事の履行実績を有する者は、11者いる。</p>

<p>○履行実績があるものは11者いるのに、応札者が1者なのは、どう考えられるか。</p>	<p>○本業務は、約1年間の委託期間を通じて、切れ目なく点検する内容のものとなっている。また、点検区域も忠岡町から泉佐野市までと広いことから、船舶の継続的な確保や作業効率等の観点から、入札に参加しなかったのではないかと推察される。</p>
<p>【スポーツ施設部門管理運営業務】</p> <p>○本件は随意契約だが、これは今年度のみのものか。</p> <p>○随意契約の理由が、「競争入札に付すことが不利と認められるとき」というのは、なぜか。</p> <p>○相当な数の職員を雇っているのか。</p>	<p>○そのとおりである。来年度から指定管理者制度による管理を予定しており、現在、公募による管理者の選定作業を進めている。本件は、その過程において、今年度限りのものである。</p> <p>○契約期間が1年間と短期であり、その期間で、職員を雇用し、解雇することになる。また、本施設は障がい者の方の利用が中心なので、専門性の高い職員を日常的に多く配置することが必要となる。これらのことから、これまでの委託金額では新たな事業者との契約は困難と判断して、現行業者と随意契約したものである。</p> <p>○専任が14人で、非常勤も含めると30人のスタッフがいる。</p>
<p>【電子天びん（マスコンパレータ）の購入】</p> <p>○本件は随意契約だが、どこの国のメーカーのものか。また、ほかの都道府県でも同じメーカーのものを使っているのか。</p> <p>○同等の性能の機器を製造している者は、日本にはないのか。</p> <p>○購入価格はどのように算定したのか。</p>	<p>○スイスのメーカーである。東京都など数か所を調べたところ、いずれも同メーカーから随意契約により購入しているとのことである。</p> <p>○日本にはない。</p> <p>○本機器は完全受注生産の装置であり、装置の設置環境も含めて契約事業者から見積りを取っている。その際には、大阪府の財政状況等も説明し、かなり値引き交渉を行っている。</p>